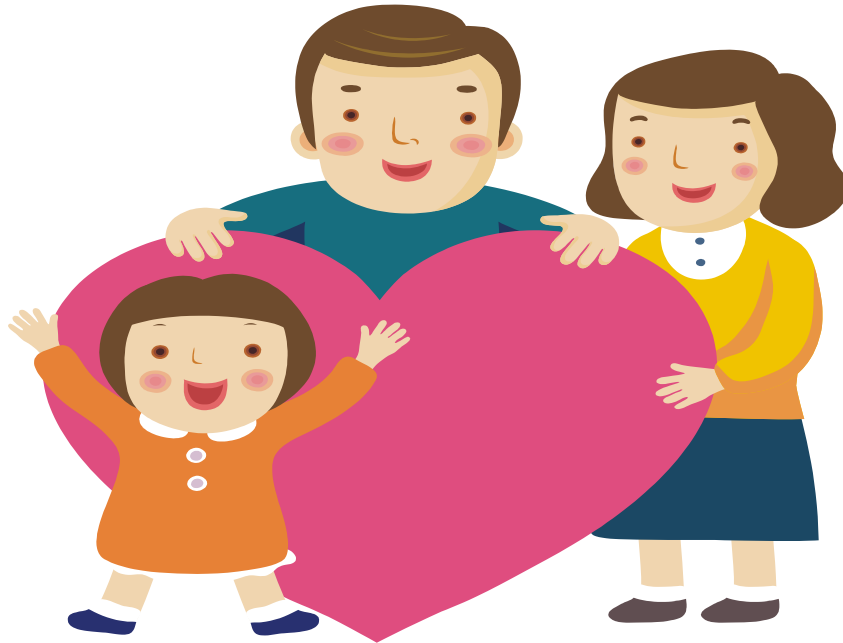


子育てにやさしいまちづくりのために

## 子ども・子育て支援に関するアンケートのお願い



日頃より、鯖江市政にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

鯖江市では、「子ども・子育て支援法」に基づく子ども・子育て支援制度の下で、幼児教育・保育・子育て支援の充実を図るため、2025年度から5年間を第3期とする「子ども・子育て支援事業計画」を作成し、計画的に事業を実施する予定です。

本調査は、「子ども・子育て支援事業計画」の作成にあたり、市民の皆様の幼児教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用意向希望」などを把握し、今後の本市の子ども・子育て支援施策を考えていく上で、貴重な資料とします。

つきましては、ご多忙とは存じますが、調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。【所要時間約30分】

- 1 アンケートの記入がお済みになりましたら、同封の返信封筒に入れてください。
- 2 返信封筒はのりなどでしっかり封をしてください。
- 3 **2月18日までに、ポストに投函してください。(切手は不要です。)**

※ ログフォームでの回答も可能です⇒

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

鯖江市健康福祉部子育て支援課

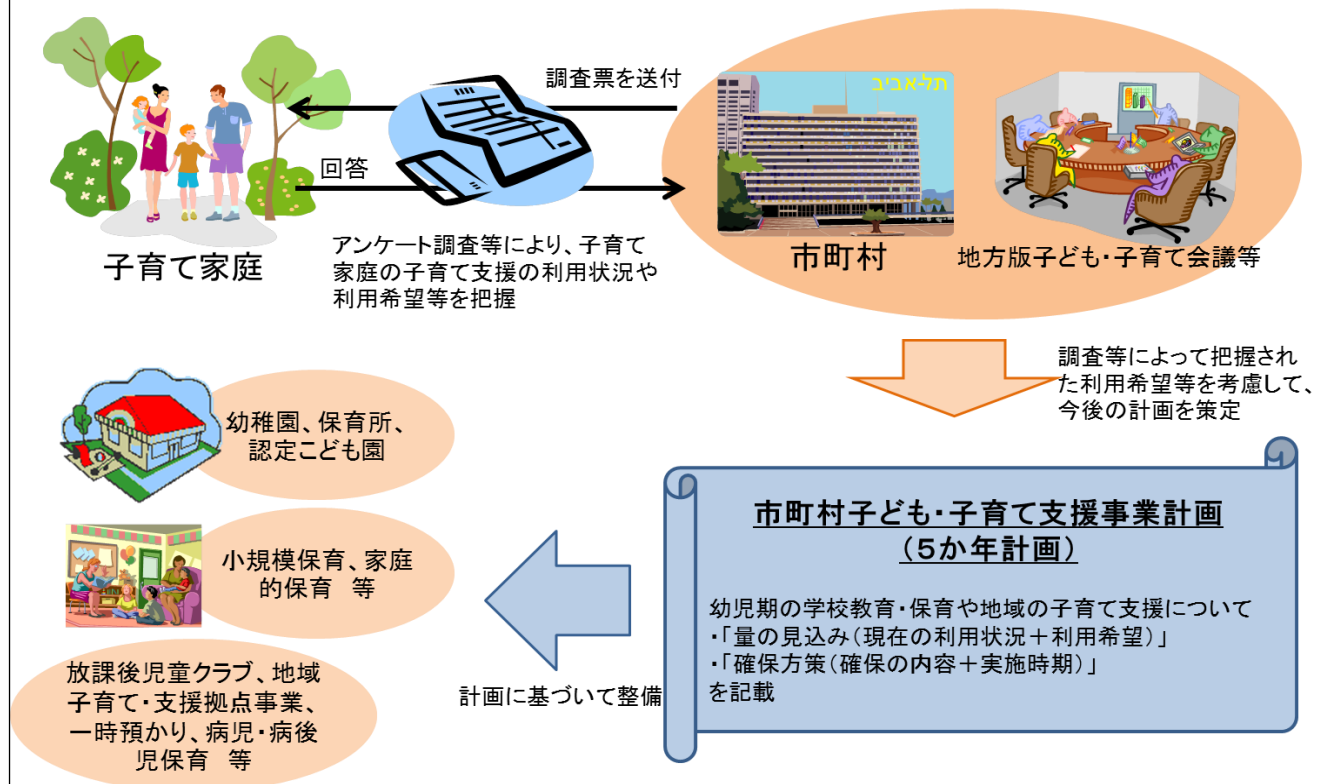
電話:0778-53-2224・53-2269 FAX:0778-42-5094



## ご記入にあたってのお願い

- 1 特にことわりのある場合を除き、封筒の宛名（以下、「宛名」と表記します。）のお子さんについてお答えください。
- 2 アンケートは、できる限りお子さんの保護者の方がお答えください。
- 3 ご回答は、選択肢の番号に○を付けていただく場合と、数字などを具体的にご記入いただく場合があります。
- 4 回答した選択肢によっては、一部の方だけにお答えいただく質問もあります。その場合は、説明文、矢印⇒に従ってお答えください。
- 5 ○を付ける場合には、（1つだけに○）、（主なもの3つに○）、（あてはまるものすべてに○）など、○を付ける数が設問によって異なりますので、設問の説明文に従ってください。

## いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



## お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地区の小学校区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |        |       |         |         |
|-------|-------|--------|-------|---------|---------|
| 1. 惜陰 | 2. 進徳 | 3. 鯖江東 | 4. 神明 | 5. 鳥羽   | 6. 中河   |
| 7. 片上 | 8. 立待 | 9. 吉川  | 10. 豊 | 11. 北中山 | 12. 河和田 |

## 宛名のお子さんご家族の状況などについてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。当てはまる番号に○をつけ、□内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

- |      |   |   |   |   |   |      |
|------|---|---|---|---|---|------|
| 1.平成 | □ | □ | 年 | □ | □ | 月生まれ |
| 2.令和 |   |   |   |   |   |      |

例) 令和2年7月生まれ

②令和 0 2年0 7月生まれ

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月を□内に数字でご記入ください。

- |        |   |   |        |      |   |   |   |   |   |      |
|--------|---|---|--------|------|---|---|---|---|---|------|
| きょうだい数 | □ | 人 | 末子の生年月 | 1.平成 | □ | □ | 年 | □ | □ | 月生まれ |
|        |   |   |        | 2.令和 |   |   |   |   |   |      |

問4 宛名のお子さんの世帯における同居・近居(同一小学校区内に居住)の状況についてうかがいます。お子さんからみた同居・近居の現況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |         |             |                 |           |
|---------|-------------|-----------------|-----------|
| 1. 親と同居 | 2. 親・祖父母と同居 | 3. 親と同居し、祖父母と近居 | 4. その他( ) |
|---------|-------------|-----------------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |           |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他( ) |
|-------|-------|-----------|

問6 この調査票にご回答いただいている方は、配偶者(夫または妻)はいらっしゃいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 配偶者(夫または妻)がいる | 2. 配偶者(夫または妻)はいない |
|------------------|-------------------|

問7 宛名のお子さんの子育て(身の回りの世話や教育などを含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |         |         |          |           |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他( ) |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

## 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |   |         |
|------------------------------------|---|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } | ⇒ 問8-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |   |         |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } | ⇒ 問8-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |   |         |
| 5. いずれもない                          |   | ⇒ 問9へ   |

**問8で「1」「2」に○をつけた方にうかがいます。**

**問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

※問9へお進みください。

**問8で「3」「4」に○をつけた方にうかがいます。**

**問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

**問9 宛名のお子さんの子育て（身の回りの世話や教育などを含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。**

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問9-1へ | 2. いない／ない ⇒ 問10へ |
|------------------|------------------|

**問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。**

**問9-1 お子さんの子育て（身の回りの世話や教育などを含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

1. 配偶者
2. 祖父母等の親族
3. 友人や知人、子育てサークルの人
4. 近所の人や地域の人、職場の人
5. 民生委員・児童委員
6. 健康づくり推進員・愛育会
7. 母親クラブの人
8. 幼稚園・保育所（園）・認定こども園
9. 保育カウンセラー
10. 子育て支援センターにじいろ
11. アイアイ鯖江・健康福祉センター（健康づくり課）
12. 地区公民館、児童館、児童センター
13. 市役所の子育て担当窓口
14. かかりつけの医師や病院、療育関係機関
15. その他 ( )

問10 子育て（身の回りの世話や教育などを含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

**宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます**

問11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。(1) 母親 (2) 父親の両方について、就労している方は、1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（選択肢の当てはまる番号に○をつけ、口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

なお、ここでの「フルタイム」とは、1週5日程度・1日8時間程度の就労とし、それ以外の就労形態の場合は「パート・アルバイト等」としてお答えください。

現在の就労状況	(1) 母親 【父子家庭の場合、記入不要】		(2) 父親 【母子家庭の場合、記入不要】		
	選択肢	日数・時間	選択肢	日数・時間	
1. フルタイムで就労している	1	1週あたり	1	1週あたり	両親ともに 1または2に ○をつけた場合、 問12へ
2. フルタイムで就労している 【現在は、 産休・育休・介護休業中】	2	<input type="text"/> 日 1日あたり	2	<input type="text"/> 日 1日あたり	
3. パート・アルバイト等で 就労している	3	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間 30分未満切り捨て	3	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間 30分未満切り捨て	どちらか、または 両親ともに 3または4に ○をつけた場合、 問11-1へ
4. パート・アルバイト等で 就労している 【現在は、 産休・育休・介護休業中】	4	30分以上切り上げ (例)7時間30分 ⇒8時間	4	30分以上切り上げ (例)7時間30分 ⇒8時間	
5. 以前は就労していたが、 現在は就労していない	5	} 問11-2へ	5	} 問11-2へ	
6. これまで就労したことが ない	6		6		

問11で「3」または「4」（パート、アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

母親が「3」または「4」を選んだ場合は母親の欄に、父親が「3」または「4」を選んだ場合は父親の欄に、両親ともに「3」または「4」を選んだ場合は、両方に記入をお願いします。

問11-1 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

内容	(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	3	3
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問11で「5」または「6」（就労していない）に○をつけた方にうかがいます。

母親が「5」または「6」を選んだ場合は母親の欄に、父親が「5」または「6」を選んだ場合は父親の欄に、両親ともに「5」または「6」を選んだ場合は、両方に記入をお願いします。

問11-2 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。

内容	(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事、介護に専念したい（就労の予定はない）	1	1
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい	2 □ □ 歳	2 □ □ 歳
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	3
「2.」「3.」を選んだ方にうかがいます。		
(1) 母親【希望する就労形態】 1. フルタイム 2. パート・アルバイト等  1週あたり □ 日、1日あたり □ □ 時間	(2) 父親【希望する就労形態】 1. フルタイム 2. パート・アルバイト等  1週あたり □ 日、1日あたり □ □ 時間	

## 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業をいいます。具体的には、幼稚園や保育所（園）・認定こども園など、問12-1に示した事業が含まれます。

問12 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所（園）・認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問12-1へ

2. 利用していない ⇒ 問12-5へ

問12で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 幼稚園（通常就園時間の利用）
- 2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育（通常就園時間+延長して預かる事業のうち定期的な利用）
- 3. 認可保育所（園）（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
- 4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
- 5. 小規模な保育施設（国の最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの）
- 6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
- 7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
- 8. その他の認可外の保育施設
- 9. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
- 10. その他（ ）

※「2」は、現在鯖江市では片上幼稚園および北中山幼稚園において実施しています。

※「6」は、現在鯖江市では実施していません。

問12-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず（例）0 9時~1 8時のように24時間制でご記入ください。

※時間の記入例 （例）9時間30分⇒10時間、15時30分⇒16時（30分未満切捨て、30分以上切上げ）

(1) 現在

1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	(	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	~	<input type="text"/> <input type="text"/> 時)
-------	------------------------	-------	--	---	---	---	--

(2) 希望 … 現在の利用時間と同じ場合もご記入ください。

1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	(	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	~	<input type="text"/> <input type="text"/> 時)
-------	------------------------	-------	--	---	---	---	--

問12-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけ、市内にあっては小学校区名、市外にあっては市町名をご記入ください。

1. 市内（	<input type="text"/>	小学校区）	2. 市外（	<input type="text"/>	市・町）
--------	----------------------	-------	--------	----------------------	------

問12-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 子どもの教育や発達のため
- 2. 子育てをしている方が現在就労している
- 3. 子育てをしている方が就労予定がある/求職中である
- 4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
- 5. 子育てをしている方が病気や障がいをもっている
- 6. 子育てをしている方が学生である
- 7. その他（ ）

※問13へお進みください。

**問12で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。**

**問12-5 利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

1. 母親か父親が就労していない
2. 育休中である
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている
5. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
9. 子どもがまだ小さいため (  歳くらいになったら利用しようと考えている)
10. その他 ( )

**問13 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。**

1. 幼稚園 (通常就園時間の利用)
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育 (通常就園時間+延長して預かる事業のうち定期的な利用)
3. 認可保育所 (国の最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設  
(国の最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもの預かりなど、地域で相互援助活動 (有償) を行う事業)
11. その他 ( )

※「6」「10」は、現在鯖江市では実施していません。

**問13-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけ、市内にあっては小学校区名、市外にあっては市町名をご記入ください。**

- |                                    |                                   |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 市内 (                      小学校区) | 2. 市外 (                      市・町) |
|------------------------------------|-----------------------------------|

**問13-2 問13で「1. 幼稚園 (通常就園時間の利用)」または「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3~10にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。**

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|



## 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

**問 1 4** 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターなどで実施している親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする事業（地域子育て支援拠点事業）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 子育て支援センターで実施している事業  
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度 もしくは 1年当たり 回程度

2. その他公民館や児童館・児童センターなどが実施している事業  
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度 もしくは 1年当たり 回程度

3. 利用していない

**問 1 5** 問 1 4のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい  
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度 もしくは 1年当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度 もしくは 1年当たり 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない

**問 1 6** 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①アイアイ鯖江・健康福祉センターのすくすく育児相談、産後ケア事業、ことばや乳幼児の発達相談や情報など	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②子育て支援センターのなかよしの一む、子育て講座や子育てに関する情報	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③公民館や児童館・児童センターでの子育て支援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④文化の館のあかちゃんと絵本のひろば、こどものつどい	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤幼稚園や保育所（園）・認定こども園の園開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥市役所や子育て支援センターの子育てに関する相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦子育て支援ネットワークだより	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧子育て支援ハンドブック	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨子育て支援ネット！さばえ（ホームページ）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩つつじっこリトル+（プラス）（アプリ）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※「子育て支援ネット！さばえ」は、鯖江市の子育て情報や各地区の子育て支援ネットワークの事業や活動をご覧いただけるホームページです。[https://www.city.sabae.fukui.jp/kosodate\\_site/](https://www.city.sabae.fukui.jp/kosodate_site/)  
 ※「つつじっこリトル+」は鯖江市の子育て支援アプリです。

## 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の 「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問 1 7 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号 1 つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)   時～  時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。  
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※ここでいう教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設などの事業をいい、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日 ※時間帯の記入例 (例) 15 時 30 分⇒16 時 (30 分未満切捨て、30 分以上切上げ)

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に 1～2 回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
---	-----	---

(2) 日曜日・祝日 ※時間帯の記入例 (例) 15 時 30 分⇒16 時 (30 分未満切捨て、30 分以上切上げ)

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に 1～2 回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
---	-----	---

問 1 7 の (1) または (2) で「2」「3」に○をつけた方にうかがいます。

問 1 7 - 1 利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他 ( )
---

「幼稚園」もしくは「認定こども園（短時部）」を利用されている方にうかがいます。

問 1 8 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)   時～  時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※時間帯の記入例 (例) 15 時 30 分⇒16 時 (30 分未満切捨て、30 分以上切上げ)

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
--	-----	---

問 1 8 で、「2」「3」に○をつけた方にうかがいます。

問 1 8 - 1 利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他 ( )
--





問22 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

	1年間の対処法	日数
1. あった	① 親族（同居者を含む）・知人にみてもらった	□ □ 泊
	② 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	□ □ 泊
	③ ②以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□ □ 泊
	④ 仕方なく子どもを同行させた	□ □ 泊
	⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊
	⑥ その他（ ）	□ □ 泊
2. 利用する必要はなかった		

問23 国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）（※）」が創設された場合、利用したいと思えますか。「利用したい」「利用したいと思わない」のどちらかに○をつけてください。また、「利用したい」の場合は、（ ）内に日数、時間数および時間帯を記入してください。  
※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 利用したい

週（ ）日 1回あたり（ ）時間 時間帯（ : ）から（ : ）まで

2. 利用したいと思わない

※「こども誰でも通園制度（仮称）」

普段、保育所や幼稚園等を利用していない未就園児（0～2歳児）を、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず、保育所等で定期的に預かることで、時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園制度です。

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の  
過ごし方についてうかがいます（5歳未満の方は、問26へお進みください。）**

問24 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（1）（2）それぞれにお答えください。

（1）小学校低学年（1～3年生）になったら（あてはまるものすべてに○）

（2）小学校高学年（4～6年生）になったら（あてはまるものすべてに○）

※だいたいのこととなりますが、現在のお気持ちのイメージでお答えください。

その際、それぞれ希望する週当たり日数を数字で記入ください。

また、放課後児童クラブの場合には、利用を希望する時間を□内に数字でご記入ください。  
時間は（例） 時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一宇）。

「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。事業の利用にあたっては、教材等の費用をお願いすることがあります。

「放課後児童クラブ」・・・放課後、保護者が就労等により家庭にいない児童に、児童館・児童センターや保育所等で生活の場を提供する事業です。利用にあたっては、事前の登録が必要であり、一定の利用料がかかります。

	(1)小学校低学年 (1～3年生)になったら	(2)小学校高学年 (4～6年生)になったら
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、スイミングスクール、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館・児童センター	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ 〔学童保育〕  ※児童館・児童センター等で行う放課後児童クラブの利用を希望される場合はここに含みます。	週 <input type="text"/> 日くらい  下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで <u>30分未満切り捨て</u> <u>30分以上切り上げ</u> (例) 16時30分⇒17時	週 <input type="text"/> 日くらい  下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで <u>30分未満切り捨て</u> <u>30分以上切り上げ</u> (例) 16時30分⇒17時
7. スポーツ少年団	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

問24で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問25 宛名のお子さんについて、土曜日と夏休み・冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例) 0 9時~1 8時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日 ※時間帯の記入例 (例)15時30分⇒16時 (30分未満切捨て、30分以上切上げ)

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---	-----------------------------

(2) 夏休み・冬休みなどの長期休暇中

※時間帯の記入例 (例)15時30分⇒16時 (30分未満切捨て、30分以上切上げ)

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---	-----------------------------

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます**

問26 宛名のお子さんが生まれた時、母親、父親のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

内容	(1) 母親 【父子家庭の場合、 記入不要】	(2) 父親 【母子家庭の場合、 記入不要】
1. 働いていなかった ⇒両親とも「1」の場合、問27へ	1	1
2. 取得した(取得中である) ⇒どちらかまたは両親とも「2」の場合、問26-2へ	2	2
3. 取得していない ⇒どちらかまたは両親とも「3」の場合、問26-1へ	3	3

以下、問26に関する設問は、母親のみ該当の場合、父親のみ該当の場合、両親ともに該当の場合が想定されます。設問に「母親、父親それぞれ○をつけてください。」と記載があっても、例えば、母親は該当し、父親は該当しない場合、母親の欄のみ記入し、父親の欄は記入不要です。

問26で「3. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

問26-1 育児休業取得していない方はその理由を下の表から選んでいただき、該当する理由の右欄に母親、父親それぞれ当てはまる理由の番号すべてに○をつけてください。

理 由	(1) 母親 【父子家庭の場合、 記入不要】	(2) 父親 【母子家庭の場合、 記入不要】
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった		
2. 仕事が忙しかった		
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった		
4. 仕事に戻るのが難しそうだった		
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった		
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる		
7. 保育所(園)・認定こども園などに預けることができた		
8. 配偶者が育児休業制度を利用した		
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、 制度を利用する必要がなかった		
10. 子育てや家事に専念するため退職した		
11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)		
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった		
13. 育児休業を取得できることを知らなかった		
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得 できることを知らず、退職した		
15. その他( )		

問26で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

問26-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

内容	(1) 母親 【父子家庭の場合、 記入不要】	(2) 父親 【母子家庭の場合、 記入不要】
1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問26-3へ	1	1
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問26-8へ	2	2
3. 育児休業中に離職した	3	3



問26-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問26-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

内容	(1) 母親 【父子家庭の場合、 記入不要】	(2) 父親 【母子家庭の場合、 記入不要】
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1	1
2. それ以外だった	2	2

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合、また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

問26-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、希望として何歳何か月のときまで取りたかったですか。

もし、お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

母親、父親それぞれ□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

育児休業取得期間	(1) 母親 【父子家庭の場合、記入不要】	(2) 父親 【母子家庭の場合、記入不要】
1. 実際の取得期間	□歳 □□か月	□歳 □□か月
2. 希望としての取得期間	□歳 □□か月	□歳 □□か月
3. 3歳まで取得できたとしたら、取りたかった期間	□歳 □□か月	□歳 □□か月

問26-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

なお、実際の復帰と希望が一致している方は、問26-6へお進みください。

問26-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由について、母親、父親それぞれにうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

内容	(1) 母親 【父子家庭の場合、 記入不要】	(2) 父親 【母子家庭の場合、 記入不要】
1. 希望する保育所に入るため	1	1
2. 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3	3
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. その他 ( )	5	5

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

内容	(1) 母親 【父子家庭の場合、 記入不要】	(2) 父親 【母子家庭の場合、 記入不要】
1. 希望する保育所に入れなかったため	1	1
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
3. 配偶者や家族の希望があったため	3	3
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
6. その他 ( )	6	6

問26-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

内容	母親 【父子家庭の場合、 記入不要】	父親 【母子家庭の場合、 記入不要】
1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1	1
2. 利用した	2	2
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	3	3

問26-6で「3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。なお、「1」または「2」に○をつけた方は、問27へお進みください。

問26-7 短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由は何ですか。母親、父親それぞれ当てはまる理由の番号すべてに○をつけてください。

理由	(1) 母親 【父子家庭の場合、 記入不要】	(2) 父親 【母子家庭の場合、 記入不要】
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった		
2. 仕事が忙しかった		
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる		
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる		
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した		
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、 制度を利用する必要がなかった		
7. 子育てや家事に専念するため退職した		
8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)		
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった		
10. その他 ( )		

問26-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問26-8 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。母親、父親それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

内容	(1) 母親 【父子家庭の場合、 記入不要】	(2) 父親 【母子家庭の場合、 記入不要】
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
2. 1歳になる前に復帰したい	2	2

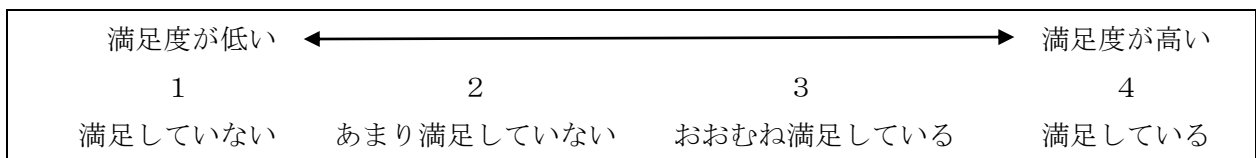
**すべての方に、少子化についてうかがいます**

問27 少子化対策のために、どのような施策や支援が必要と考えますか。(主なもの3つに○)

- 1. 長時間労働の改善
- 2. 出産・育児休業終了後の短時間勤務制度を利用しやすい職場環境の整備
- 3. 出産・育児休業終了後の継続就業の支援
- 4. 育児休業の長期取得
- 5. 必要とするすべての人が利用できる保育サービスの充実
- 6. 必要とするすべての人が利用できる放課後児童クラブの充実
- 7. 児童手当の増額など子育て家庭への経済的支援
- 8. 不妊治療の保険適用の内容や条件、治療費等助成の拡大
- 9. 妊娠・出産にかかる医療費の無償化
- 10. 高等教育の無償化
- 11. 出産や育児、病気の際の相談やサービスの場の充実
- 12. 少子化についての啓発事業や教育の実施
- 13. 出会いの場の提供や結婚へのプラスイメージの醸成
- 14. わからない
- 15. その他 ( )

**すべての方に、子育て支援施策などについてうかがいます。**

問28 鯖江市の子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。



また、その理由について具体的にご記入ください。

.....

.....

**問 2 9 鯖江市では、子ども・子育て支援事業計画において、7つの基本目標を掲げています。それぞれの基本目標についての満足度について当てはまる番号1つに〇をつけてください。**

基本目標	1 満足していない	2 あまり満足していない	3 おおむね満足している	4 満足している
1. 子どもにとっての良質な教育・保育の提供	1	2	3	4
2. 子育てを支える支援事業の充実	1	2	3	4
3. 子どもと親の健康を支える環境の整備	1	2	3	4
4. 子どもと親のふるさと意識の醸成	1	2	3	4
5. 仕事と子育ての両立の推進	1	2	3	4
6. 子育てを支える生活環境の整備	1	2	3	4
7. 特別な援助が必要な子ども・家庭への支援	1	2	3	4

**問 3 0 あなたは、子育て情報を主に誰（どこ）から取得していますか。（主なもの3つに〇）**

1. 配偶者（パートナー）
2. 子どもの祖父・祖母、その他親族・親類
3. 友人・知人
4. 近所の人、職場の人
5. 市の広報、パンフレット、子育てハンドブックなど
6. SNS（市役所の公式LINE、子育て支援センターにじいろInstagram等）
7. テレビやラジオ、育児書・育児雑誌・新聞、インターネットなどのマスメディア
8. 民生委員・児童委員
9. 健康づくり推進員、愛育会、母親クラブの人
10. 子育ての仲間、育児サークルの人
11. 保育所（園）・幼稚園・認定こども園
12. 子育て支援センター
13. 地区公民館、児童館・児童センター
14. 市役所や健康福祉センター
15. 病院・診療所や療育関係機関など
16. 児童相談所
17. その他（ )
18. そのような人（先）はない

**問 3 1 あなたは、どのような子育て情報を知りたいと考えていますか。(主なもの3つに○)**

1. 子育て支援施設(幼稚園・保育所・認定こども園等)の受け入れに関する情報
2. 乳幼児健診、予防接種等に関する情報
3. 病院(小児科)・休日当番医等に関する情報
4. 子どもに関する手当(児童手当・医療費助成等)に関する情報
5. 子育て支援センター・児童館・児童センターや地区公民館等で行われるイベント情報
6. 小学校に関する情報
7. 放課後児童クラブ(学童保育)に関する情報
8. 一時預かり(一時保育)に関する情報
9. 病児・病後児保育に関する情報
10. 障がい児(発達支援)保育に関する情報
11. 健康・発達についての情報
12. しつけ・成長等子育てに関する情報
13. 食事・栄養に関する情報
14. その他( )

**問 3 2 あなたは、子育てをしていく上で何が必要か、大切と思われますか。(主なもの3つに○)**

1. 経済的支援(出産や子どもの医療費、保育料や教育費の負担軽減など)
2. 親子で関われる時間的ゆとり(仕事と家庭生活の両立支援など)
3. 子育てしやすい居住空間(公園や道路の環境整備、公共施設等のバリアフリー化や授乳設備の整備など)
4. 遊び場づくり(子育て中の親が集える場所の整備や放課後児童クラブなどの充実)
5. 保育サービスの充実
6. 親同士のつながりのきっかけづくり(子育て支援センターの充実など)
7. 地域との関わり・ふれあい(地域における子育て支援の充実など)
8. 小児医療等の充実(小児救急医療体制、母子・乳幼児健診の充実など)
9. 小中学校教育
10. 親の子育て意識の高揚
11. その他( )

**問 3 3 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。**

-----

-----

-----

-----

-----

-----

**調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。  
アンケート結果は、4月を目途に市のホームページで公表する予定です。**